

空き缶・空きびん 一掃へ

11月11日 秋のクリーン作戦

市内の環境を美しくするため、街路等に散乱している空き缶・空きびんを一掃しようと、春日市環境衛生組合連合会の事業として本年度2回目の空き缶・空きびん回収を市民総ぐるみにより、11月11日(日)に春日市「秋期クリーン作戦」と銘打って実施します。

この運動は、地域内の浄化はもとより、空き缶・空きびんを捨てることにより道徳感をうえつけ、「投げ捨て防止」など各自のモラル高揚を訴えるため行うもので、みなさんのご協力をお願いします。

同連合会の呼びかけにより参加するのは下記団体で11日午前9時から区長の指揮に従い一斉に回収活動を開始します。

なお、当日は亀谷市長も運動PRのタスキをかけて市内を巡回し参加市民を激励します。

■小雨決行

やめましょう！路上のポイ捨て

参加団体名

主催	共催	後援	協賛
春日市環境衛生組合連合会	春日市	春日市教育委員会 春日市商工会 春日市区長会 春日市町内公民館連絡協議会 春日市子供会育成会連絡協議会	春日市婦人団体連絡協議会 同生活学級 同小中学校父母教師会連絡協議会 同青少年育成市民会議 同スポーツ少年団 同商工会青年部 日本ボーイスカウト春日1・2・3団
			共栄資源管理センター

健康と文化の
公園都市
春日 日

11.1 59
No. 312

— 本号の主な内容 —

- 「個人情報保護制度」スタート ②
- 第11回春日市文化祭2日間幕 ③
- 春日風土記 一小食の杜 ④
- 第16回春日市老人福祉大会開く ⑤
- 交通事故追放へ市民総立ち運動 ⑥
- 東・西弥永に統一町名「泉」発足 ⑦
- 地区じまん ー春日地区
- 「健康シリーズ」赫ガンの話 ⑧



市報
かすが

発行・編集 春日市役所市長公室
春日市役所 ☎(501)1131

市の人口

73,806人 (10月1日現在)
男 36,876人
女 36,930人
前月比 + 57人
昨年10月 72,117人
本年増 + 1,689
世帯数 25,013
昨年10月比 + 562世帯

今月は納期です

国民健康保険税…………… 第6期
国民年金保険料…………… 11月分
市営住宅使用料…………… 11月分
保育所保護者負担金………… 11月分

『個人情報』保護制度 本格的にスタート

春日市個人情報保護審査会委員及び審議会委員が、次のとおり10月1日付けで任命されました。

審査会は（閲覧等、訂正等、例外利用等の中止）の請求を拒む決定の通知を受けた請求

者が市長に対し異議を申し立てた場合、当該異議の申立てにつき審査し、決議を行います。また、審査会は、個人情報保護制度を適正に運営していくためのチェック機関として重要な役割りをもっています。

春日市個人情報保護審査会委員

会長 上尾 龍介
(九州大学教養部教授)

職務代理人 春山 九州男
(春山法律事務所弁護士)

委員 板倉 武子
(福岡女子学院短期大学教授)

委員 日田 中 畏知夫
(新日本総合鑑定・不動産鑑定士)

委員 小島 勝彦
(広島経済大学経済学部講師)

春日市個人情報保護審査会委員

(学識経験者)

会長 川上 宏二郎
(西南学院大学法学部教授)

副会長 横田 耕一
(九州大学教養部教授)

委員 浅野 直人
(福岡大学法学部教授)

委員 橋元 徹志
(九州管区行政監察局第一部長)

委員 橋元 徹志

(市議会代表)

委員 稲永 久嘉
(経済常任委員会副委員長)

委員 白水 信孝
(建設常任委員会委員)

(住民代表)

委員 秋山 誠彦
(市議会議員)

委員 白水 正男
(筑紫農業協同組合副組合長)

委員 江頭 慶二
(区長会長)

委員 柴田 瀧男
(体育協会会長)

閲覧等・訂正等・例外利用等の中止の請求から 異議の申立ての処置まで



左図は、請求者が閲覧等、訂正等、例外利用等の中止の請求から異議の申立てに至るまでの処理図です。

第11回春日市文化祭いよ開幕



11月2日(金)文化会館など3会場で ~4日(日)

第11回春日市文化祭は、文化の日を中心に3日間ひらかれ、会場も文化会館をメイン会場とし、勤労青少年ホーム、市民体育館及び周辺広場に文化のまつりを繰り広げます。

文化の日である3日の午前中は小ホールで社会教育推進大会を開催します。功労者の表彰、記念講演を行い、午後は文化協会による芸能発表が行われます。市民の皆さんこそってご来観ください。

[3日] 社会教育推進大会 芸能発表も

会・場・案・内

○文化会館

2 階	1 階
<ul style="list-style-type: none"> ◇学習展(視聴覚室) ◇木彫展(音楽室) ◇写真展(第2学習室) ◇食進会展(第3会議室) ◇春場連展(第1学習室) ◇消費生活展(実習室) ◇陶芸・美術展(大会議室) 	<ul style="list-style-type: none"> ◇茶席(和室)3日・4日 ◇郷土史展(保育室) ◇手芸展(児童室) ◇老犬菊展(児童室前廊下)

※各会場前広場では、家庭教育学校等がバザーを開いていますので、ご利用ください。なお、作品の都合で会場の変更をする場合がありますので御了承ください。

第2回緑と花のフェスティバル

市緑樹組合が文化祭に協賛

春日市緑樹組合は春日市文化祭に協賛、第2回「緑と花のフェスティバル」を期間中の11月2日から4日まで市体育館北側遊歩道で開催し、植木・花の苗等を展示即売するほか、「緑の相談コーナー」を設け、みなさんの相談に応じます。なお、この基金は市の福祉団体に寄付される予定です。

○勤労青少年ホーム

1 階	2 階
<ul style="list-style-type: none"> ◇中国書道展(講習室) ◇身障者展(集會室) ◇米食推進運動実演(料理実習室) 	<ul style="list-style-type: none"> ◇生花展・書展(軽運動場)

○体育館

1 階
<ul style="list-style-type: none"> ◇菊花展(トレーニング室) ◇盆栽展(剣道場)



春日市の戦没者追悼式は9月21日、市民スポーツセンター体育館で厳かに行われ、仍柱の霊前で礼拝、亀谷市長は参列遺族を慰めました。

西部航空コンサート

西部航空音楽隊はファミリーコンサートを次のとおり開きます。入場無料。市民の米場を歓迎いたします。

◇とき・会場

11月17日(土)午後6時開場
市文化会館小ホール

第7回春日市民俳句大会

市文化会館で9月30日開催、応募された俳句から松井麻射刀、林十九楼、岡部六弥太3氏の審査で次のとおり各賞が決まりました。

春日市長賞

海に供養投げて悼めり雲の峰
畑尾吟行子

春日市議会議長賞

葉櫻や椅子の小さき靴履

加来みつ江

春日市教育長賞

路地に棲む人みな親し居しのぶ

江本ふじ江

西日本新聞社賞

人の死をいくつも聞いて極暑かな

北土井みや子

春日市文化協会賞

かなかなに日暮せかれて米をこぐ

橋本 佳子

春日市俳句協会賞

蜻蛉窮る海神さまの床下柱

岩崎 敏子

熊野神社の

新拝殿が完成

岡本地区熊野神社拝殿の新築披露が9月16日に同神社で行われました。

以前の拝殿は老朽化が激しく、また隣接していた公民館の移設に伴い、この度の新築となったわけです。当日は同地区の役員らが酒をくみかわし、拝殿の落成を祝いました。

〔写真〕新築された拝殿



草笛はいつも一色さびしき音

加来みつ江

また、当月句賞入選者は清武夫美子、有本弥須子、北土井みや子、堺寿美子、吉田澤子、秋山育子のみなさんでした。

なお、同好者を募っていますので(期)1426井上方まで。

府) 運動会とりやめ

徳) 区費で天祥登山

昨年まで毎年続けてきた運動会をとりやめ、地区住民の連絡をさらに深めようと徳府地区では区費で10月21日に天祥山ハイキングを行います。当日は参加した子供から老人まで、みんなが楽しい一日を過ごす計画です。

社会通信教育 受講者

研究会

日時・11月18日(日)9時30分から
会場・県立社会教育総合センター
対象者・文部省認定社会通信教育受講者と受講希望者
対象課程・速記など7課目
問い合わせ・県立社会教育総合センター事業課(9F)
3511又は市社会教育課



春日風土記

9 小倉の杜 日常の食生活

「大工を雇うたときなんが、米のこぼれに味噌漬けが、よがこつてうでした。それに卵の匂いもんとも付けたいしたもんやっつた」ということです。お百姓さんは、鶏を飼っていました。卵はおばあさんの現金収入源で、家族が食べることには、めつたにありませんでした。白ご飯もお祝いや行事のときの御馳走でした。

それでは、昔は普段どのような食生活をしていたのでしょうか。朝はかんづき粥で、朝昼の分を五人家族で三升くらい炊きました。燃料はがらしガラや山の雑木です。そして米は、女の人が夜なべ仕事で玄米をカラ臼で一徳づつ搗いておいたものです。

ご飯は米七分麦三分の要一飯で、麦は上の方に寄って炊きますので、「なかとり」といって一家の主食の食べる分や子どものお弁当には、麦のところをよけてよそったそうです。

ある古老が働き盛りで、お弁当で五合のこぼれを食べていたころ



とても立派な、アラレちゃんが大喜びしそうな持物だったというお話に、とても感心いたしました。当時おがすといえは夜でも、みそ汁につけもの、タツクリ(いりこ)の出しの野菜の煮つけ、干しいわしが塩漬といったところでした。米麦の主食に頼っていたことが、反対にご飯のもつ力というものを感ぜさせられたのです。

「茶ノコを一口食べんと、腹ん腹えて仕事ができんやっつた。腹の折れたとのわからんくらい強いうちから息起きをして、田畑で働く夏のはは四回食事をしました。昼食を十一時頃食べて、お茶ノコを三時頃とります。おがゆ・ソーメン・かいもちダゴ、秋には柿や芋といった簡素なものでした。本州では、朝食前の夜明頃の食事をオチャノコといったところもあるようです。

(春日市郷土史研究会 清水久仁子)



第16回春日市老人福祉大会

春日市社会福祉協議会の発足25周年記念、第16回春日市老人福祉大会が9月22日(日)、市民スポーツセンター体育館で開かれました。

定刻に大会は始まり、80人の参加者全員が起立して、亡くなられた市内の老人に対し冥福を祈るための黙とうをしました。つづいて主催者あいさつにうつり、亀谷市長、本田社会福祉協議会長および秋枝老人クラブ連合会長らが、お年寄りに対し、お祝いのことばと長い間の労苦や社会へ

の貢献に感謝のことばを贈り、さらに「今後もお元気で」と贈りました。

このあと、老人福祉功労者として4氏に表彰・感謝状が贈られたのち、日の出老人クラブ会長坂本一朗さんが「老人自身が老人の立場を十分認識し、老人の幸せを考えるべきである。国および地方公共団体も老人福祉向上の責任を遂行するよう」にどの宣言文を朗読、満場一致で可決しました。

(老人福祉功労者)

市の最高齢者は98歳

市は、敬老の日に長寿のお祝いとして、最高齢者98歳の森田重次さん(徳府)・原キクさん(小倉)に祝い金と記念品を贈りました。

原さんには、公民館で敬老会が催された際に贈呈し、入院中の森田さんには、前日の9月14日に亀谷市長が入院先の病院を訪れ、祝い金と記念品を手渡しました。

老人の立場を知り自分の 幸せを考えよう



新しい言葉

アメダス

気象庁が昭和49年から設置している自動の地域気象観測システムで Automated Meteorological Data Acquisition System の略称。

風向・風速・気圧・日照時間 の4要素を1日24回、毎時1分1秒観測。そのため、気象

などもその日の最高気温がどうかは判断がつかない。本体は風向速計などの付いた高さ65メートルのポール。

全国1312カ所(今年4月現在)に設置され、電話回線で東京の同庁地域気象観測センターへ直結、データを集計しています。

おたずねします

市外から最近、転居してきた者ですが、子どもたちに土・日曜日にはスポーツをさせたいし、また私もバレーボールをしたいのです。どこへお尋ねしたらよろしいでしょうか。

(小倉東 中年主婦)

【お答え】こちらに市体育協

会加盟のスポーツ団体と種目の一覧表がありますので、その中からお選びになるとよいでしょう。

また加盟団体以外の、例えば少年サッカーやラクビーチームなどもあって活発に練習しています。お問い合わせは

☎(57)3234 市民スポーツセンター社会体育課へ。

春日市長感謝状

阿野 賢次郎(宝町)
光山 力雄(若葉台)
春日市社会福祉協議会長表彰
大熊 偉夫(春日原)

特別表彰者
三浦 チエ(春日原)

お知らせ



11/月/の/こ/よ/み

- 1日(木)・全国青少年健全育成強調月間、文化財保護強調月間
- 2日(金)・第11回春日市文化祭～4日
- 3日(土)・文化の日
- 5日(月)・年賀はがき売り出し
- 11日(日)・税を知る週間
- 23日(金)・勤労感謝の日
- 26日(月)・秋の全国火災予防運動 (～12月2日)

「人権の共存」標語募集

互いに相手の立場を考へ、豊かな人間関係をつくるため、筑紫人権擁護委員協議会と福岡法務局筑紫支局は、「人権の共存」を内容にした標語を募集します。

【応募方法】官製はがきを使

交通事故追放へ

市民「総立ち運動」

春日市

市は交通事故を追放しようと、「市民総立ち運動」を10月1日からスタートさせました。市内で8月末までに起きた人身事故は、昨年同期に比べて95件も増えていきます。筑紫地区で97件増ですから2件を除くと、すべて春日市で増えたこととなります。10・11月の2カ月間、市内交差点12カ所を選び、一カ所に交通安全協会と各地区から1人ずつ、それと市職員2人が立ち「事故追放」を呼びかけています。

もつと知ろう仕組み

11月は「国民年金制度強調月間」

国民年金制度をよりよい制度に発展・充実させるため、みなさんに、国民年金の内容や仕組みについて知

ってもらうとともに、制度に対する理解を一層深めていただくための月間です。

① 加入して頂きます。全員で国民年金ということは、だれにでも将来の年金を約束

い、11月10日必着で

〒838 筑紫野市二日市63の1

福岡法務局筑紫支局

に送ること。1人何点でも応募でき、入選者には賞品、賞状が贈られます。

年末調整説明会を開催

昭和59年分給与所得に対する源泉所得税の年末調整関係説明会を次のとおり開催しますので、ご出席下さい。

◇日時・会場

11月22日(木)14時～16時

春日市文化会館

◇対象者 春日市の源泉徴収義務者の方全部。

(筑紫民商啓)

サラ金相談センター

最近、さらに悪化したサラ

しているようですが、年金制度に加入していない人にはあてはまりません。国民年金は自営業者などを対象としているため、自分で届出する必要があります。

20歳になった人、会社等の勤めをやめた人は、もれなく

金問題とその被害について、

福岡県弁護士会は実効的な相談、救済活動を実践するため、

昨年7月から「サラ金相談センター」を開設しています。

▽所在地 福岡市中央区城内

1の1県弁護士会館内

☎(71) 3208

▽相談日時 毎週土曜日

午前9時半～12時

▽相談料 1時間以内の相談

で5千円

▽予約制 来所の際は事前に

予約して下さい。

「冒険丸」においてよ

ー児童センターの催し

○11月18日(日)11時～15時

「秋祭りだワッショイノ」

○参加できる人 小学生30人

○会費 30円と米1合

申込みは ☎(53) 2431へ。

加入しましょう。

② 完納して頂きます。保険料

国民年金では、保険料を納めた期間と、保険料を免除されたときは、その期間を合せた期間が原則として25年(昭和5年4月1日以前生まれの人は短縮されます)なければ

春日市 泉一丁目

東勢水、西勢水両地区の町名が一つに統一されて、新しい町名の「泉」(いずみ)に変わり、県の告示を受けて10月16日からスタートしました。

両地区は昭和44年、福岡、の白水を縮めた「泉」が住民ア春日両市をまたいでできた福シキートで本決まりとなり、両市住宅供給公社の勢水団地の春日市区分、10数年の間に、表示板の取り付け作業も終わるまで、何回か町名統一の話も出ましたが具体化せず、昨年初めやっと機運が高まり、本年4月には両地区の総会で町名統一の決議をしました。

町名は水のきれいな池沼が多かった土地柄と大字下白水

新しいまち「泉」誕生 東、西勢水地区の町名を一本化

③ 相談してまず 疑問点

我が国の年金制度は、国民年金、厚生年金保険、共済組合の3種類に分かれています。年金制度のしくみは、やさしいようですが、色々の特例などがあつてかなり複雑です。隣人・友人から聞いたことや知人の例などで自分なりの理解をされているようですが、不測の事故や、年金を受ける年齢になったとき、思い違ひのため、年金を受けられないことがないように不明な点、疑問の点は、一人合点しないので市役所や、社会保険事務所に相談することです。

文化祭で映画まつり

場所…文化会館小ホール
期日…11月4日(日)10時30分
内容…走れ小さな友だち(児童劇)、幽霊屋敷(まんが)、人間やめますか(中・高生・青年・一般向け)、21世紀の老人たち(成人・高齢者向け)K2・チョゴリ峰北稜初登頂(中高生・青年・老人向け)
南太平洋慰霊の旅

戦後40年、征きて還らぬ英霊にもまた40年の歳月が流れようとしています。

御遺族も戦友も共に高齢化したいま、かつての激戦地を訪れ、花を捧げ日本の酒を注ぎ英霊をお慰めしようと思ひました。御供養を希望される方は戦没者の氏名か戒名をお知らせ下さい。

創立30周年迎えた

区立春日幼稚園

現在の正式名称は、学校法人春日区学園春日幼稚園です。その沿革をたどり、昭和29年11月春日区託児所として発足、34年から公認春日幼稚園となり、春日区公民館に併設されていましたが、56年学校法人に組織替えをし、現在地に新築移転をしました。

春日区は戦時中は陸軍に、戦後は米駐留軍に広大な民有地、共有地を接収され、

生活基盤は危機にひんしてしまいました。

そんな状況のなかで、当時の区役員や公民館役員のみならず、皆さんの努力により、新生活運



鉄筋2階建ての堂々とした建物



13 春日

動の一環として開かれた託児所が、現在では、明るい園舎、広い運動場に、約20名の元気な園児のにぎやかな声が響きわたっています。

区長 白水清三

慰霊祭執行予定地はサイバ

ン・ラバウル・ブーゲンビル
チヨイセル・コロバンガラ
ガダルカナル島・トラック島
グアム・硫黄島沖です。

【出発日】11月25日

春日市小倉1657の1

矢野善喜 ☎(別) 3585

中学生サッカー部員募集

春日少年サッカークラブに、中学生の部を新しく結成します。
○対象 市内の中学生男子
○練習日 毎週土・日曜
○申し込み・問い合わせは上白水156-28溝辺 ☎(52) 7988へ。

インフルエンザ

予防接種

インフルエンザの予防接種を行いますので、最寄りの会場でお受けください。中学生以下の人が受ける場合は、必ず保護者が同伴し、印章を持参ください。

- 対象者 3歳以上の希望者
- 接種回数 1、4週間隔で2回
- 料金 無料

三種混合

集団接種



三種混合の2歳以上を対象とした集団接種を次のとおり実施します。

- 対象年齢 1期は2歳から4歳、2期は1期完了後1年から1年半の間に1回
- 料金 無料
- 必要なもの 母子手帳・印章
- 日時・会場 11月16日(金) 午後2時～3時半 健康管理センター(中央公民館内)

インフルエンザ予防接種日程

会場	第1回	第2回
日の出町公民館 千歳町公民館	11月6日(火)	11月13日(火)
須玖北公民館 下白水公民館	11月7日(水)	11月14日(水)
松ヶ丘公民館 ちくし台公民館	12月11日(火)	12月18日(火)
上白水公民館 春日公民館	12月12日(水)	12月19日(水)
春日原公民館	12月13日(木)	12月20日(木)
市役所西別館	12月13日(木)	
健康管理センター (中央公民館内)		12月20日(木) 12月21日(金)

受付時間：午後2時～3時半

民館内)
※二種混合の予防接種も同時に行います。

献血にご協力を

次の日程で献血を行いますので、皆さんのご協力をお願いします。

- 会場 春日西小学校体育館
- 日時 11月12日(月)
- ・午前9時半～11時半
- ・午後1時～3時

婦人問題公開講座の

○講師 清山洋子氏

お知らせ

西九州大学助教授
県婦人問題懇話会会長

- 日時 11月13日(火)
12月11日(火)
1月22日(火)

各日とも10時～12時
○会場 市文化会館大会議室
3回シリーズで開講いたします。自由にご参加ください。

茶道協会茶会への

春日市茶道協会主催の茶会を催します。一晩のお茶を共にしつつ秋の風情を楽しみたいと存じます。皆さんも気軽にお越し下さい。

肺がんの話



日本人の死因第1位は、がんです。そのがんの中でも肺がんは1位の胃がんに迫る勢いで増えてきています。肺がんはタバコとの関係はご存知と思いますが、特に、毎日の喫煙本数と、喫煙年数をかけ合わせた数(パケット)を越す人は要注意です。また、カゼでもないのに、頑固なたんやせきが続き、たんの中に血が混じったことのある人は、がんの疑いがあります。

病気と健康

⑤

る人は、検査が必要で、タバコをやめれば、その日から肺がんの危険性が少なくなりませんが、タバコを吸っていない人と同じ状態になるのに、約10年かかると言われています。また、タバコは本人だけでなく周囲の人にも、有害物質を吸わせることになりまます。さて、喫煙が健康が、選ぶのはあなたです。(衛生課)

第7回春日市舞踊連盟

発表会のお知らせ

- 日時 11月18日(日)10時開演
- 会場 市文化会館小ホール
- 入場料 無料
- 日本舞踊・民謡・バレエ等、子供から熟年まで各地区で、楽しく練習に励んでいます。

11月の水道修理当番店

- 筑紫商会(581) 6155
- ・夜間(581) 0386
- 漏水修理等については、右の業者が春日郡河川水道企業団(51) 7001へ。